社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和08年06月09日

計画の名称	弘前市における循環のみちの実現												
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度　(5年間)									重点配分対象の該当			
交付対象	弘前市												
計画の目標	下水処理区域の統合に伴う整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	298	A	298	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R7当初）	（R9末）	（R11末）
1	下水処理区域の統合に伴う整備達成率を40%（R7当初）から81%（R11末）に増加させる。			
	下水処理区域の統合に伴う整備の達成率 整備済みの事業量／整備をすべき事業量	40%	70%	81%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000768796

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	弘前市	直接	弘前市	管渠（汚水）	新設	弘前処理分区枝線（湯口地区）	汚水管φ150～250mm L=1.0km	弘前市	■	■	■	■	■	298		－
											小計						298		
											合計						298		

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R07				
配分額（a)	6				
計画別流用増△ 減額（b)	0				
交付額（c=a+b)	6				
前年度からの繰越額（d)	0				
支払済額（e)	1				
翌年度繰越額（f)	5				
うち未契約繰越額(g)	5				
不用額（h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d)）%	83.33				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	計画に関する諸条件（施工範囲）の調整に不測の時間を要したため				

事前評価チェックシート

計画の名称： 弘前市における循環のみちの実現

事　前　評　価	チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性	
①上位計画等との整合性　1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
Ⅰ．目標の妥当性	
②地域の課題への対応　1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等　1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等　2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等　3) 目標及び事業内容と事業範囲との整合性が確保されている。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等　4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
Ⅲ．計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境　1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
Ⅲ．計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境　2) 地元住民への説明・周知を行うなどし、計画への理解・協力を得て事業執行を図っている。	○

案件番号：0000768796

（参考様式）参考図面

計画の名称	弘前市における循環のみちの実現		
計画の期間	令和7年度　～　令和11年度　（5年間）	交付対象	弘前市

